



三月十一日(月)、うちこ人権映画祭を開催しました。内子中学校三年生と一般への参加申込者、昼と夜の部を合わせて百八十名あまりの方々が映画「心の傷を癒すということ」を鑑賞しました。阪神淡路大震災でご自身が被災したにもかかわらず、避難所を廻って被災者の心のケアを行った実在の精神科医師 安 克昌氏を描いた作品です。当日は、東日本大震災

うちこ人権映画祭

「心の傷を癒すということ」



令和6年
5月発行
電話・FAX
44-3410

発生からちょうど十三年目で、年明けの能登半島地震から日も浅く、沢山の方に足を運んでいただきました。上映後に寄せられた感想の、ほんの一部ですが抜粋してご紹介します。

内子中学校三年生

●人は誰でも何かしら人に言えない心のうちがあると思う。差別のこと、災害のこと、病気のこと、家族のこと。「いつい時には言葉にした方がええ」と映画の中であつたように一人で抱えず、誰かに打ちあけることで少しでも心が軽くなると思う。「心のケアは誰もひとりのぼっちにさせへんてこと」という言葉がとても心に響いた。

●在日韓国人を理由に差別され居場所がなく、名前をいつわっていることは、本当に辛い事だと思つ。それでも安先生は心の傷を癒すため努力していて、すごいなと思つた。たくさん涙が出た。今も続く差別はあり、改めて人権について考えないといけない。

●韓国人で差別を受けた話かと思つたら違つた。主人公が友人に名前を安つて言うときに「不安の安」つて言っていたのに精神科医になり「安心の安」つて変わったのが印象に残つた。一番前で少し首が痛くなつたけど、大きい画面で迫力もあつて感動して泣

きました。三月十一日の東日本大震災の日で、心に残る経験でした。

●一人の精神科医の生き方と共にいろいろな人権問題が描かれていた。在日韓国人への差別や男女差別。特に災害が発生してからは、精神科医への相談を周りに知られる不安。子ども、高齢者など様々な立場の人への配慮など。私は被災した地域の復興と同じくらい「誰もひとりのぼっちにさせへん心のケア」に目を向けることが必要だと思つ。そして、少しずつでも円滑に進んでほしい。

●見応えがあり面白い作品でした。「在日」であることを打ち明けた時、「安田か安か、どつちで呼んだ方がいい？」と親友が応えてくれた。初めて打ち明けた友人が受け入れてくれた経験は、とても大きなことだつたと思つ。「心のケアとは誰も独りにしないこと」主人公が出したこの結論は、救いたい人がいるけど方法が分からない人、自分の無気力や生きづらさに悩む人に、一つの答えを与えてくれたのではないでしょか。

一般参加者

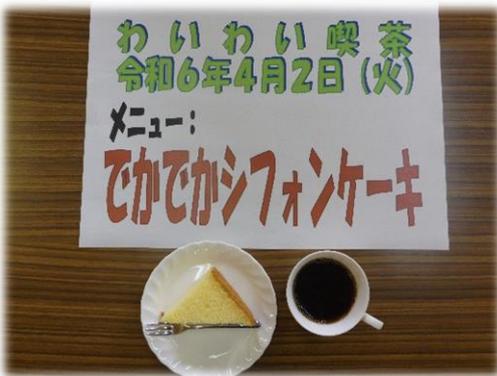
●「傷ついた人にやさしい社会」青春時代に悩み考え、苦しみ自分の中で答えを見つけたのだと思つた。映画以上に人知れぬ苦労があつたと感じる。「心のケア」が広まっていない頃、「心の声をきく」ことは、相手がいいたかつたこと、言えなかつたこと、不安なこと、苦しいこと、感じることを、代弁すること、それらを一

わいわい喫茶

人ひとりに向き合つてきたのだと感じた。現実をもっと厳しかったらう、先生の本を読んでみようと思つ。●だれもひとりにしない、すてきな。日々、心において接していくべきだと痛感。弱さを見せていい、弱いところがあつていい、その分だけ人のことが分かつてあげられる。弱い自分も認めながら、生きていきたい。

「意見」ご感想ありがとうございます。来年も、人権意識の向上に繋がするような上映作品を選考します。

四月二日(火)に今年度最初の喫茶を開催。五月は連休後の十三日(月)に実施します。毎月、第一月曜日の午後一時開催です。館職員と館の利用者、地域の方々との交流事業です。お気軽にお越しください。



六月も楽しみにおこし下さい

令和6年度 うちこ福祉館事業実施計画表(予定)

生花教室 茶道教室 小学生習字教室 押花教室 わいわい喫茶 ミニデイサービス 楽々フィットネス

健康相談 健康講座 福祉館まつり準備・当日

4月							5月							6月							7月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4							1			1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29	28	29	30						
													30															

8月							9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5					1	2	
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31	24	25	26	27	28	29	30		

12月							1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7						4							1							1	
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
29	30	31					26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	23	24	25	26	27	28	29		
																			30	31							

※14日楽々フィットネス



パールコースの皆さん

楽々フィットネス開講

四月十一日(木)にプラチナコース、十二日(金)にゴールド・パールコースの開講式を行いました。前年度の皆勤者について、プラチナコースの小野ヒロ子さん、松田保子さん、パールコースの花岡益美さんの三名を表彰しました。

人生百年時代、自分らしく生ききるために、無理をせず楽しく健康づくりに取り組みましょう。

本年度は、四月末時点でパールコース、プラチナコース、ゴールドコース全てに若干の空きがあります。

事前の見学も可能ですので是非ご連絡ください。



ゴールドコースの皆さん



プラチナコースの皆さん